



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第1078号 (一部抜粋)



令和7年7月16日



5. ◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ ISO/TC34/SC6 総会に参加しました ◆



FAMIC は、国際標準化機構 (International Organization for Standardization、略称「ISO」)における食品関係等の専門委員会 (Technical Committees、略称「TC」)及び分科委員会 (Sub Committees、略称「SC」)の国内審議団体として国内意見をとりまとめるとともに、国内意見を ISO 規格への的確に反映させるため、専門家会合への専門家派遣等の活動を行っています。

この度、令和7年6月12～13日にかけて ISO/TC34/SC6 (食肉、家きん、魚、卵及びそれらの製品分科委員会)の第27回総会がパリにおいて対面及びオンラインで開催され、国内の専門家及び FAMIC 職員の派遣を行いました。

総会では、委員会幹事及び各作業グループから前回総会以降の活動報告が行われるとともに、今後の作業項目などについて議論が交わされました。

日本からは、令和4年3月に日本農林規格 (JAS)として制定された「魚類の鮮度 (K 値) 試験方法－高速液体クロマトグラフ法 (JAS 0023)」を ISO で規格化すべく、新規作業項目提案に向けてプレゼンテーションや参加各国に賛同してもらえるよう総会対面参加者に働きかけを行いました。その結果、各国から好意的に受け止められ、今後、新規提案のための具体的な作業を進めることとなりました。

参考資料：

●農林水産省

魚類の鮮度 (K 値) 試験方法－高速液体クロマトグラフ法 (JAS 0023)

https://www.maff.go.jp/j/jas/jas_standard/attach/pdf/index-235.pdf

●FAMIC

紹介動画：JAS 0023 魚類の鮮度 (K 値) の試験方法

<https://www.youtube.com/watch?v=1iB3VlxsezK>